

原野谷中学校区 学校再編意見交換会で出された意見・質問

意見の総数： 9 3

こんな学校が出来たらいいな

・ 教育内容に関すること

先生の教育が充実した学校。

部活動の種類を増やしてほしい。

支援学級を学校の施設の中につくってほしい。

発達障害の支援の充実

コミュニケーションの取り方を総合的により深く学べる学校。

・ こんな子どもに育ってほしい

アフターデジタルの社会の中で、地域で活躍できる子が育つ。

・ 学校と保護者・地域との連携に関すること

地域の人達も集える施設が望ましい。

コミュニティルームや、防災、図書等地区の人達も施設利用。場合によっては、子どもと触れ合える施設。

発達障害を持つ保護者のケアを充実してくれる場所。

「原野谷」として一体感のある学校。

地域の中で育っている実感があり、安心できる場所と頼れる人がいる。

学校が児童・生徒の学び場に止まらず、地域住民の学びの場としての機能を持つことを期待したい。

・ 教育環境に関すること

給食も外注業者に委託することで、価格、ボリューム、味も素晴らしいものになる。

給食がビッフェ式にできないか。

給食の充実（地域の農家や個人店の提供）

地産地消、できたてのおいしい食事。ランチルーム（バイキング）。調理が見える。

一学年に複数学級がほしい。

学校区の見直しを行い、和田岡、桜木からも原野谷学園に通学できるように。

他市、他地区から原野谷に来たくなるような学校。

以前の事はコロナ前の状況ですので、リセットして新しいメンバーで進めた方がよいのではないのでしょうか。

学校の場所は、和田岡、桜木からも通学できるところに設置を希望。

自然（山・川）と触れ合える施設。

鉄筋造ではなく、木造でつukれないか。

小中学生の境のない一体型の学校。

校長、教頭、その他職員の数は減になるので、その分のいくらかを施設や子どもの交通費に。

地域の全体的な複合施設と、それを全体的にまとめられるコーディネーターが必要。

大人数になってもいじめ等がない。

毎日行きたいと思う学校。
みんな仲良し。
ある程度の人数のいる学校。
多様な人、いろいろな人と関われる。
ここだからと思っていつでも足を運びたくなる。
小学校の校舎の老朽化が著しく、子どもたちの生活の安全性が保たれるのか不安だが、いずれ新しくなるからと我慢している現状があり、早急に着手してほしい。
居心地がよく、地域の方も子どもたちも誘い合っていていつでも行きたくなる場所。
クラス編成がある学校。人間関係の固定化→15年間固定された人間関係は息苦しいです。

・ 通学に関すること
通学の安全性（踏切や交通量の多い道路の安全性）
児童・生徒の移動に天浜線の活用を。
他地区からも子どもが来たい、来ることができる自由卒の通学。
遠方の児童・生徒の交通費支援、手段の確保。
校区が広いので登校に必要なバスの導入が望ましい。

・ その他
学校再編を一貫校の設置という教育の視点のみでとらえず、地域のまちづくりという広い視点からとらえたプランとしてほしい。財政の視点から順位は下位にということでは100年の計を誤る。

再編パターンについて
小中一貫校がよい。

学校再編で分からないこと
・ 再編に関すること
桜が丘中学校との再編の可能性はありますか。
数年後には1学年1学級になりますが、それでも原野谷学園にこだわるのか。
中学校区の見直しは行わないのか。
学校の設置場所については白紙と考えてよいか。
施設老朽化の定義を明確にした方がよいのでは。古い=悪い（老朽化が進んでいる）ということではないと思うので。
最終的な落としどころが設計・建設となっているが、最終的には「どんな子に育ててほしいか」ではないか。
子どもの数の減少だけではなく、働く世代も減少している。地域づくりの課題をどうする。
地域の発展の展望と、学校の計画は両輪です。どのようにすすめますか。
校舎の耐用年数は。
とにかく学区の変更については時間がかかります。学校数をどのようにすすめていくのでしょうか。

生徒数は本当に確保できるのか。
今後、児童生徒の減少は進んでいくと思うがその対応は。
早く作って！
提言書の回答は。
もう6年経っている。さらに時間がかかるのか。
今日出したこともまた変わるのでは。
基本構想が示されると思っていた。
市が再編計画を作ってから地区の意見を聞く。
市の方向性を言ってほしい。
再編の話は進んでいる。具体的な回答がほしい。
またこの話？ もう次に進んでよ。いつまで続けるの？
市民は遊び道具ではありません。
あまり先が見えない。
今回の意見交換会の位置づけが見えない。
今再編をして、再び人数が少なくなった場合はまた再編ですか。今の再編はいつ頃までと考えていますか。
山梨県大月市は4～5年で小中再編したのに、掛川は何年でやる予定ですか。
学園ができるまでの年数が？ 原田小はどうなるのか？
学区が広がって年の差も増しますが、通学はどうしますか。
現代の社会に見合う通学時間と安全性が確保できるのか。
少人数で今学校生活をしている子どもたちのことはどう考えてくれますか。
1学年複数学級で育ち高校等へ進んでいった子たちを追跡したデータがあるか。メリット、デメリットは先を見ないと分からない。
グローバル教育のために再編は必要か。
再編の予算は決まっているのか。
場所はいこいの広場あたりがよいのではないか。
時期は令和10年度がいい。
再編がはっきりしないと若い人が原田に住まない。
再編で地区が廃れる。
掛川市は学校が多く、早急に進めるべき。まずは小学校から。
原田小が複式になるまでに学園をつくるっていう話は・・・
学園ができる前に原田小と原谷小がいっしょになる事がありますか。
おそい！！
地域の教育力を取り込むとは、具体的にどんな地域の教育力を求めているのか。
学区制の弾力化→複数学級の堅持！
小中一貫校になった後もどんどん子どもの数は減っていくと思うがどうするか。
原野谷学園の将来的な構想をどうとらえているのか。学区の再編を視野に入れているのか。
どの程度地区住民の要望等を取り入れてもらえるのか。
義務教育学校を将来的にはどう考えているのか。

・ **その他**

制服は変わるのか。